

# 日本「1次」敗退

## ブラジルに1-4 2位はオーストラリア

〔ドルトムント＝本社W杯取材団〕サッカーのワールドカップ（W杯）ドイツ大会第14日は二十二日（日本時間二十三日朝）、当地のW杯競技場で1次リーグF組の最終戦を行い、日本はブラジルに1-4で完敗し、1

次リーグ敗退が決まった。

日本は前半34分、FW玉田圭司（名古屋）のゴールで先制し、ブラジルに今大会初の失点を記録させたが、前半終了間際にブラジルのFWロナウドに同点ゴールを奪われ、後半も3得点されて逆転負けした。F組のオーストラリア―クロアチアは2-2で引き分け。同組の最終順位はブラジルが1位、オーストラリアが2位で決勝トーナメントに進出。



前半、先制ゴールを決める玉田（右）ドルトムントで（北村彰撮影）

2006年6月23日発行